

施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
健康福祉部	西本 実	63-7579 (健康福祉部地域 地域医療体制担当)

施策体系	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	4	健康長寿のまちづくり
	施策	2	地域医療

1. 施策の基本方針

Plan

- 市立病院を核とする地域医療機関との機能分担と連携を強化して、安心、かつ安全で信頼できる地域医療体制を構築します。
- 伊賀地域の安心な救急医療体制を確立するため、地域内の病院機能を再編し、機能分担と連携の強化を進めます。

2. 目標

重点目標

Plan

- 伊賀地域の救急医療体制構築のため、二次救急医療を実施する伊賀地域の3病院の連携強化と機能分担に取り組みます。
- 伊賀地域の医療体制整備のため、地域医療再生計画に基づき、名張市立病院の施設整備、医師確保事業等の地域医療再生基金事業を推進します。
- 安心な医療体制を構築するため、広域的な医療連携体制を構築します。
- 患者が安心して在宅医療を受けられるよう、医療・介護・福祉関係機関と連携を取り、在宅医療支援センターの充実に努めます。

目標達成に向けた課題

Plan

- 伊賀地域の救急医療体制構築のためには、限られた医療資源を効果的、効率的に機能させる必要があることから、3病院が連携を深め、それぞれの特性を活かして機能分担することが必要です。
- 伊賀地域での最大の課題は医師確保であることから、地域医療再生基金を活用した医療機器整備等による魅力ある病院づくりや寄附講座により引き続き医師確保事業に取り組む必要があります。
- 安心な医療体制を構築するため、県内はもとより、奈良県など近隣地域との連携が必要になることから、隣接する地域との連携を深めつつ、体制を整備する必要があります。
- 高齢化が急激に進展する本市において、患者が安心して在宅生活を継続できるよう、医療・介護・福祉が連携して患者を支える体制づくりが必要になることから、在宅医療支援センターの充実が求められます。

施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
かかりつけ医を決めている人の割合 (%)	目標	-	-	-	-	80.0	85.0	
	成果	77.4	78.0	79.9	75.3			0%
地域医療体制に満足している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	31.0	33.0	
	成果	29.4	32.5	33.6	41.8			100%
一月あたりの地域医療機関等から市立病院への紹介件数 (件)	目標	-	-	-	-	400	500	
	成果	328	373	431	454			73%
一月あたりの市立病院から地域医療機関等への紹介件数 (件)	目標	-	-	-	-	300	380	
	成果	252	272	314	336			66%

3. 取組内容

課題解決への取組内容

Do

- 伊賀地域の救急医療実施体制に関する問題解決にむけて協議するため、3病院の意見交換会を再開しました。
- 医師確保に向けて、名張市立病院の医療機器整備や関係大学への寄附講座事業を継続するとともに、新たに三重大学への寄附講座設置に向け、関係機関との協議を進め23年度末に協定書を締結しました。

地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- 広域的な医療連携体制構築のため、奈良県立医科大学との調査委託事業の一環である「伊賀・奥宇陀地域の医療体制充実」にむけた公開講座を開催しました。また、同地域との連携を深めるため、「名張市と奥宇陀・山辺地域の医療連携の強化について」関係機関とともに協議を重ねました。また、名張市立病院における同地域の二次救急医療患者受入再開について協議し、平成24年度から受入れを再開することになりました。
- 在宅医療支援センターの充実にむけて、医療・介護・福祉関係者などによる「名張市在宅医療運営協議会」を設置し、在宅医療を推進するための課題や解決策の検討を実施しました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 11 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名 (事業名の印は、市長の重点施策事業を示しています)	事業費 (単位：千円)		事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
		2010 (H22)	2011 (H23)			
1070-1	医療体制推進費 地域医療室	4,220	4,001	継続(現行)	A	B
1070-2	医療体制推進費 (病院群輪番制病院運営事業負担金関係)	-	24,796	継続(事務改善)	A	A
1070-3	医療体制推進費 (医療体制推進寄附講座開設寄附金関係)	12,000	46,000	継続(現行)	A	A
1071	看護師等修学資金貸付事業	6,779	7,627	継続(現行)	B	C
1072	献血推進事業	123	129	継続(現行)	C	C
1073	地域医療推進事業	10,613	5,800	継続(現行)	B	A
3038	開業医救急車受入支援補助金	2,510	3,305	継続(事務改善)	A	B
3087	地域保健医療推進補助金	-	200	H23完了	B	-
6072	保健衛生総務一般経費	104	85	継続(現行)	-	-
6073	応急診療所費	37,707	42,893	継続(現行)	A	B
7013-1	市立病院(病院事業会計)	2,628,351	3,175,586	継続(事務改善)	B	A
合計(単位：千円)		2,702,407	3,310,422			
小計(うち、一般会計分)		74,056	134,836			
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)		2,628,351	3,175,586			

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・伊賀地域の安心な二次救急医療体制を構築するため、3病院の連携を深めるための意見交換会を再開することができました。 ・寄附講座や医療機器整備等地域医療再生基金による医師確保事業により、名張市立病院の医師数増につなげることができましたが、伊賀地域だけで二次救急医療を完結できる数には至っていないので、更に努力する必要があります。 ・病院と開業医との機能分担については、応急診療所の充実や開業医の救急車受入れ補助金事業の継続、市民への啓発事業により向上されてきました。 ・また、平成23年4月に開設した在宅医療支援センターを通じて、患者が安心して在宅で医療を受けられるよう病院と開業医の連携をはじめ、介護・福祉関係者との連携も図っています。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き3病院の意見交換会を実施し、問題点の解決に当たるとともに連携を深め、伊賀地域の二次救急医療体制の確保を図ります。 ・地域医療再生基金事業の継続による、電子カルテ導入・医療機器の整備等により、市立病院の施設整備の充実を図るとともに、医師確保に努め、地域医療体制の充実を図ります。 ・病院と開業医との連携や県内外の関係機関との連携も深め、安心な医療体制を構築します。 ・在宅医療支援センターを中心に医療・介護・福祉関係者の連携を深め、在宅で患者が安心して生活できる仕組みづくりを構築します。 ・伊賀地域の救急医療体制構築のため、伊賀地域3病院の連携強化と機能分担について取り組みます。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)